

# プログラム

## 学会テーマ「今、看護に問われているもの」

第1会場

口 演・講演会

10:00～ 開会式(第1会場)  
15:55～ 閉会式(第1会場)

10:15～10:50

第1群 <高齢者看護> 3題

座長 伊藤 真知子(社会福祉法人ワゲン福祉会 総合相模更生病院)

1	高齢患者の不穏行動に生じる看護師・介護者の困難感と対処	医療法人社団山本記念会 山本記念病院 須長 香織
2	収集癖のある認知症患者への看護 ～不安による収集を行う患者への関わり～	医療法人花咲会 かわさき記念病院 堀内 美穂
3	認知症患者の「その人らしさ」を尊重した退院支援 ～退院後も継続可能な支援について～	横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 柏木 桃代

11:00～11:55

第2群 <看護実践①> 5題

座長 森 佐和子(学校法人聖マリアンナ医科大学病院)

4	透析センターにおける急変時対応の取り組み ～アクションカードを導入してみた～	社会福祉法人恩賜財団 済生会神奈川県病院 和田 愛子
5	腹膜透析患者が退院後訪問に求めている看護支援	国家公務員共済組合連合会 横浜栄共済病院 矢野 志津子
6	患者・家族の望む療養を支援する急性期病院透析センターの看護実践 ～透析中の血圧低下によりサテライト施設における透析が困難となった事例～	国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 田村 夢乃
7	A 病院における血液透析患者の災害に対する意識の実態と課題	社会医療法人社団三思会 東名厚木病院 渡部 はなこ
8	脳梗塞、一過性脳虚血発作患者への退院指導 ～SCAQ 使用による生活行動変容の調査～	小田原市立病院 小野 由希子

\* 12:10～13:00 ワンポイントセミナーのサテライト中継

❖ 講演会 ❖

講演時間 13:20～14:50

テーマ 「健康な社会を支えるための看護職のセルフケア」

講師 川野 泰周

臨済宗建長寺派 林香寺住職、RESM 新横浜 睡眠・呼吸メディカルケアクリニック副院長  
精神保健指定医、日本精神神経学会認定精神科専門医、医師会認定産業医

15:00～15:55

第3群 <COVID-19> 5題

座長 磯川 悦子(学校法人昭和大学横浜市北部病院)

9	新型コロナウイルス感染症患者の受け入れから1年経過してみたの振り返り ～病棟看護スタッフの心身のサポートになったもの～	日本赤十字社 横浜市立みなと赤十字病院 矢澤 翠
10	新型コロナウイルス感染症患者を受け入れるための対応 ～新型コロナウイルス発生から感染症病床稼働までの工夫～	医療法人社団一成会 たちばな台病院 前田 幸恵
11	コロナ禍の新人看護師教育	地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立足柄上病院 奥野 令子
12	COVID-19 対応こともなう病院職員のメンタルヘルス支援 ～組織的な支援体制確立について～	公立大学法人横浜市立大学附属病院 渡邊 香織
13	COVID-19 中等症患者をケアした看護師の経験	医療法人社団こうかん会 日本鋼管病院 大澤 彩奈

## 第2会場

## 演・ワンポイントセミナー

10:15～11:00

第4群 <連携・協働/看護管理> 4題 座長 渡邊 貴子(日本赤十字社 横浜市立みなと赤十字病院)

14	終末期患者の家族への支援について ～家族と看護師の関係性に焦点をあてて～	学校法人聖マリアンナ医科大学 川崎市立多摩病院 高橋 あい
15	がん患者の感情表出を促す支援に対する現状の調査 ～コミュニケーション技法NURSEを用いた看護師の意識の変化～	社会医療法人財団互恵会 大船中央病院 石川 麗子
16	看護職員の職務満足度と与える要因～看護職員職務満足度調査結果～	社会福祉法人神奈川県総合リハビリテーション事業団 神奈川県リハビリテーション病院 中谷 美都
17	高頻度接触面の環境清拭方法統一への取り組み ～スタッフの意識と細菌数の変化～	社会医療法人社団三思会 東名厚木病院 小島 愛菜

### ◇ワンポイントセミナー◇ 開催時間 12:10～13:00

テーマ 「コロナ禍での在宅療養を目指して」

講師 高橋 美和子

医療法人光陽会 やすらぎ訪問看護ステーション 訪問看護認定看護師

協賛企業 白十字株式会社

\* 13:20～14:50 講演会のサテライト中継

15:00～15:55

第5群 <看護実践②> 5題 座長 伊藤 清恵(公益社団法人地域医療振興協会 横須賀市立うわまち病院)

18	仰臥位と小枕法の体圧変化	茅ヶ崎市立病院 松井 敦
19	ICUに入室する術後患者に対する音楽療法の全人的苦痛軽減への効果	社会医療法人社団三思会 東名厚木病院 泉 博子
20	医療依存度の高い患者の退院支援 ～「家に連れて帰りたい」家族の想いに沿って進んだ5か月間～	医療法人社団愛友会 金沢文庫病院 中平 愛
21	アドバンス・ケア・プランニングを取り入れた終末期看護	医療法人財団青山会 福井記念病院 橋詰 美恵
22	2度目の造血幹細胞移植時に実施したアドバンスケアプランニングの支援 ～家族の支援がのぞめない患者の意思決定における一考察～	学校法人東海大学医学部付属病院 藤根 明穂

## 10:15~11:00

## 第6群 &lt;看護実践①&gt; 3題

23	地域包括ケア病棟看護職員の身体拘束に対する意識と課題 ～研修前後の意識調査結果より～	医療法人篠原湘南クリニック クローバーホスピタル 古川 幸代
24	長期入院患者の支えを見出しケアに活かす	医療法人社団愛友会 金沢文庫病院 副島 朱莉
25	外来スタッフ間の情報共有と看護の継続を目指したカンファレンスの取り組み	公立大学法人横浜市立大学附属病院 永岡 千香

## 15:00~15:45

## 第7群 &lt;看護実践②&gt; 4題

26	周手術期患者の疼痛緩和の現状	社会医療法人社団三思会 東名厚木病院 加藤 裕太
27	術後訪問定着化に向けた手術室看護師の意識変化の取り組み	社会医療法人社団三思会 東名厚木病院 金城 広也
28	ドセタキセルによる浮腫発現状況の実態調査	社会医療法人財団石心会 第二川崎幸クリニック 遠藤 圭子
29	外来心臓リハビリテーションを継続できている理由の調査	小田原市立病院 佐須 千尋

## 10:15~11:00

## 第8群 &lt;COVID-19&gt; 2題

30	COVID-19 を担当した看護師の気持ちと看護管理者の関り ～担当看護師へのインタビューを通して～	医療法人社団一成会 たちばな台病院 前田 幸恵
31	COVID-19 患者の家族に対する心理的苦痛の軽減の試み ～ダイアリーの取り組みのプロセスに焦点を当てて～	公立大学法人横浜市立大学附属病院 森川 真理

## 11:00~11:45

## 第9群 &lt;看護管理&gt; 3題

32	時間外労働に対する意識調査と業務改善の評価	医療法人社団こうかん会 日本鋼管病院 中里 真優
33	A 病院における空気清浄化の現状把握と有効な換気方法の考察 ～建築構造・CO <sub>2</sub> 濃度・風力などから室内換気の考察～	社会医療法人財団互恵会 大船中央病院 北川 勝太
34	看護学生の臨地実習指導に必要な情報の抽出 ～日々の実習指導者の記録より～	社会福祉法人神奈川県総合リハビリテーション事業団 神奈川リハビリテーション病院 米山 友美

## 15:00~15:45

## 第10群 &lt;高齢者看護&gt; 4題

35	回復期リハビリテーション病院における患者余暇時間活動を考える ～意識調査による現状把握と方策の検討～	医療法人五星会 新横浜リハビリテーション病院 川口屋 徹
36	院内デイケアを通して認知症患者に対する看護を考える	三浦市立病院 神田 尚代
37	レビー小体型認知症のBPSDを減少させる関わり	医療法人花咲会 かわさき記念病院 富樫 葵
38	看護小規模多機能型居宅介護における看護師・介護職の連携に関する研究 ～スウェーデンモデルからの文献検討～	元 学校法人創価大学 當重 玲子

## 第4会場

10:15～11:45 15:00～15:55

# 看護研究なんでも相談コーナー

学会参加者、来場者の方を対象に、看護研究に関する様々な相談や質問に講師がお答えいたします。

- ▶ 取り組んではみたものの行き詰っている…
- ▶ 分析方法の妥当性や考察に不安がある…
- ▶ 対象者の選定や倫理的配慮ってどうするの？
- ▶ 研究計画書の作成や記載時の注意点 等

例えば…  
このような悩み

《講師》 市川 砂織

(学校法人湘南ふれあい学園 湘南医療大学保健医療学部 看護学科 助教/がん看護専門看護師)

《相談コーナーの利用について》

- ❖ 相談時間：1グループ 20～25分程度
- ❖ 相談時間枠：[A]10:15～ [B]10:45～ [C]11:15～ [D]15:00～ [E]15:30～
- ❖ 利用方法：[事前申込] 下記の必要事項①～⑦をご記入のうえ、E-mailにてお申込みください。

- ①氏名(代表者1名のみ) ②参加人数(代表者以外の人数) ③施設名 ④施設電話番号 ⑤E-mailアドレス  
⑥希望する時間枠(上記相談時間枠より第2希望までお選びください) ⑦相談内容(簡潔に記入)

E-mail: [kensyu@kana-kango.or.jp](mailto:kensyu@kana-kango.or.jp) 締切: 令和3年11月15日(月)

- \* 学会の申込(定員300名)された方が対象となります。ご注意ください。
- \* 申込後、1週間以降も返信がない場合にはお問合せください。

[当日申込] 第4会場入口 **研究コーナー受付** にて、9:15～受付けます(事前申込優先、先着順)

12:10～13:00

# 看護研究ミニ支援講座

これから看護研究をやってみようと思っている方や取り組んでいる方、また、再度基本から学んでみようと思っている方、50分間のミニ講座に参加してみませんか。参加した後、口演発表の聴き方や示説発表の見方も変わります。クリティークする力をつけて、研究の第一歩を踏み出してみませんか?! みなさまのご来場をお待ちしております。

《講師》 市川 砂織

(学校法人湘南ふれあい学園 湘南医療大学保健医療学部 看護学科 助教/がん看護専門看護師)

《看護研究ミニ支援講座の参加について》

- ❖ 定員：着席20名程度/立見5～10名程度(密集を回避するため、座席間隔を設けています)
- ❖ 参加方法：開始時刻までに、直接第4会場にご来場ください。

10:15～15:55

## 感染管理認定看護師活動紹介・相談コーナー

当協会 新型コロナウイルス感染症対策特別班の認定看護師と、実践現場で活躍されている認定看護師が、日々の有効な感染対策や看護ケアに役立つ知識、技術を紹介します。

《担当》 武田 理恵（公益社団法人神奈川県看護協会 新型コロナウイルス感染症対策特別班）  
吉村 靖史（公益社団法人神奈川県看護協会 新型コロナウイルス感染症対策特別班）  
十文字 美代子（公立大学法人 横浜市立大学附属市民総合医療センター）

《主な内容(予定)》

### ◆パネル展示

COVID-19における感染症によって、多大な影響をもたらされているいま――。

各施設で生じた問題、課題にどのように対応してきたか、感染管理に向けた組織化や構築、患者様・家族への対応など県内のご施設に協力いただき、パネルにて紹介しています。みなさま、ぜひ来場ください。

### ◆展示／体験コーナー

- ✦ 感染対策に関する物品（環境シートや手指衛生物品等）の展示、サンプル、パンフレットなどを設置しています。
- ✦ 个人防护具の着脱練習（各回 人数を制限して実施します）。
- ✦ 感染対策に関する動画を放映します。

### ◆相談コーナー

日頃の疑問や悩みの相談にも応じますので、どうぞお気軽にお声かけください。

10:15～15:55

## 神奈川県看護協会から発信！

神奈川県看護協会の主な事業について紹介するコーナーです。協会の事業をもっと知っていただき、もっと参加していただきたく、各事業の特徴をわかりやすくまとめたポスターを作成しました。是非、お立ち寄りください！

### ポスター掲示

- ✦ 医療安全ネットワークで医療安全活動を推進しよう！……………医療安全・災害医療・感染症対策課
- ✦ 地域でみつけた！スペシャリスト……………地域看護課
- ✦ 変化に柔軟に対応できる看護管理者への成長支援……………研修課 認定教育班
- ✦ ワクチン接種支援から見えてきたナースセンターの役割……………ナースセンター課